

熱田高校PTA委員各位

熱田高校PTA会長 荒山 淳

## 熱田高校環境保全（ECO）

### 「熱田高校環境教育プロジェクト一命一」始動に向けて

日頃は熱田高校学校教育に御尽力賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、かねてより懸案だった熱田高校環境保全の一貫として、「各教室にエアコンを設置してはどうか」というという提案に対し検討した結果、反対意見が多数出されました。

- ・ 県教育委員会が、PTA費出資のエアコンを県の建物に勝手に設置することは了承しない。
- ・ 県費ですべき工事を、何故PTAでしなければならないのか。
- ・ 健康に悪影響を及ぼす。（体が冷える）
- ・ 誰が、管理をするのか。
- ・ 10年リース契約期間内に設置機械を撤去する場合の違約金支払いをどうするか。
- ・ 授業料未納者がいるのに、これ以上月額2倍の空調光熱費費用負担をお願いすることは困難である。
- ・ 県立高校の鉄筋校舎は60年をメドに建てかえ工事が行われるので、設置したとしても、すぐ取り外さねばならない。ここに甚大な違約金が派生する。

等々、設置に向けて相当なハードルがあります。

そこで以前、澁谷校長先生に相談をし、ご理解を示して下さいましたエコ計画についての検討を進めてまいりたいと存じます。今年初頭よりエコ問題が日本全体でクローズアップされています。これまでも、地球には大変御世話になってきましたし、この大自然が無ければ、人間は生きていくことは不可能です。是非とも、よりよき方向で検討していきたいと考えております。そこで本年度より地道且つ継続的に熱田高校環境保全（ECO）「熱田高校環境教育プロジェクト一命一」について専門委員4部門での企画協議をお願い致します。

## 熱田高校環境教育プロジェクトの始動に向けて

### 1 ビジョンを明らかに

- ・何をしたいのか（打ち上げ花火的なものでなく、この地域に熱田高校が在る限り継続的に情熱をもって楽しみながらおこなう。）

### 2 誰が行うのか

- ・賛同者をどのように見出すか（トップダウンではなく意欲的にやりたい人を募る）
- ・教職員（生物・化学の先生の智恵を駆使）
- ・PTA（4 委員協力体制・広報＝イメージアップ・生活・学習・教養＝企画・立案・実践）
- ・地域住民（環境保全・地域防災へのアプローチ）
- ・生徒（場の育成・いのちの学習・地域住民との連帯）

### 3 何ができる

- ・環境問題学習会（講演形式）＝生物・化学の先生で講演者を立てる・なければ支援 NPO 関係者

#### 実施

- ・自然エネルギー学習（太陽光発電・バイオマ、ス発電・風力発電・水力発電）
- ・生き物観察（ビオトープ作り（たんば）・環境調査・自然観察会）
- ・省エネ（節電・裏紙使用など社会科の先生を中心に）
  - ・リサイクル（社会科の先生を中心に）ほか

### 4 支援者(パートナー)をどのように見出すか

- ・独自にできるか？（高校内部の先生）
- ・支援 NPO.（運動支援・技術支援）
- ・行政の協力は（経費支援）NEDO／中部電力／名古屋市／ほか